

徳島県民参画基本方針～透明度アップに向けて～（案）

1 策定の趣旨

県の主要施策に係る計画策定時や施策を推進していく上での課題等の対応にあたり、県民の多様な意見を県政に反映させる「県民参画」についての手法を明確化することにより、より透明性の高い開かれた県政運営の推進を図る。

2 基本方針の概要

（1） 計画策定における県民参画

計画策定段階から情報をオープンにし、県民に広く意見等を募る機会を積極的に提示し、県民の主体的な参画を促進することで、県民が主役となる計画策定を行う。

① 「事業プロセスシート」の作成・公表

計画の概要、策定推進過程に応じた県民参画の手法やその対象者、実施の目的等を、計画策定の工程表にあたる「事業プロセスシート」により、県のホームページ等を活用して、事前に県民へ情報提供する。

② 県民参画の手法等

計画の内容や推進過程ごとに、効果的な手法を用いる。

【県民参画の手法の例】

県民目安箱「今これ！とくしまボックス」、パブリックコメント制度、e-モニターアンケート、電話アンケート、電子申請アンケート、審議会等、ワーキンググループ、プロジェクトチーム、タウンミーティング

③ 対象となる計画等の範囲

県の各分野の施策に関する長期構想、基本計画及び県民に深く関わりがある大型プロジェクト等を標準とする。

（2） 施策推進における随時調査の活用

計画等に基づく施策や事業の推進過程において、随時発生する課題等について、県民の意見を確認する必要がある場合に実施する。

3 今後のスケジュール

令和5年12月中旬 県民からの意見募集「県民目安箱『今これ！とくしまボックス』」
令和6年4月 施行